

1. 科目名 (単位数)	人権教育 (2 単位)		3. 科目番号	GELA1305 GEBS1105
2. 授業担当教員	安次嶺 隆幸			
4. 授業形態	講義、グループ学習、討議、発表等		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	<p>○人権教育とは「人権尊重の精神の涵養を目的とする教育活動」(「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律第2条」)であり、国民は「人権尊重の精神の涵養に努めるとともに、人権が尊重される社会の実現に寄与するよう努めなければならない。」(同法律第6条「国民の責務」)とされている。</p> <p>○上記の趣旨を受けて、本科目においては、日本及び海外の人権課題(問題)の現状や解決・改善の取り組みについて理解を深める学習を行う。</p> <p>○学校や社会における継続した人権教育(いじめ、虐待、女性・外国人の人権等具体的な人権課題)の必要性やその在り方を実践的に学習し、人権感覚を磨き、身に付けられるようにする。</p> <p>○人権教育に関わる基本的な法例等についても学習する。</p>			
8. 学習目標	<p>○人権の歴史や日本国憲法における国民の権利について再確認し、重要点についての理解を深めることができる。</p> <p>○人権教育の根拠法である「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」や「人権教育・啓発に関する基本計画」について、目的、基本理念、内容について理解を深めることができる。</p> <p>○『人権教育・啓発白書』に示されている我が国の人権課題を把握し、人権尊重に関する現状と諸課題についての理解を深め、人権課題の解決に努めていこうとする姿勢を身に付ける</p> <p>○学校や社会において、人権感覚を磨き身に付ける継続した取り組みの必要性について、積極的に授業に参加し、理解を深めることができる。</p> <p>○人権擁護を目的とする種々の国際法(条約)や国内法の概要を理解できる。</p>			
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題	<p>★ノート指定 ツバメノートA4品番A5008 JAN:4968796311105 一冊を準備しておくこと。毎回これを出席、課題レポートに使用します。毎回プリント課題を配布しますので、このノートに貼り、授業後に提出します。</p> <p>○中間レポート課題「子どもの人権課題について、あなたが関心を持った課題を選び、その理由と解決に向けての取り組みを具体的に述べなさい。」</p> <p>○期末レポート課題「学習した人権課題のうち(子どもの人権を除く)、自分が最も重要と考えた人権課題を一つ取り上げ、その理由と課題の解決についてあなたの考えを述べなさい。」</p>			
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】</p> <p>○森実著『知っていますか?人権教育一問一答』第2版 解放出版社</p> <p>○川名はつ子監修『はじめまして、子どもの権利条約』改訂版 東海教育研究所東海大学出版部</p> <p>○法務省・文部科学省編 令和4年版『人権教育・啓発白書』勝美印刷株式会社</p> <p>○中野陸夫 編『早わかり人権教育小事典』明治図書</p>			
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>1. 人権教育の意義及び基礎を理解しているか。</p> <p>2. 人権問題の現状や解決・改善の取り組みについて自らの問題として理解を深めているか。</p> <p>○評定の方法</p> <p>グループでの活動、授業への積極的参加度、レポート等を総合して評価する。</p> <p>1 グループでの活動 総合点の30%</p> <p>2 積極的態度(発言、討議、取り組み等) 総合点の20%</p> <p>3 レポート等(小課題、試験を含む) 総合点の50%</p> <p>上記の他に、本学の規定に定められている3/4以上の出席が単位の取得条件であることも配慮する。</p>			
12. 受講生への メッセージ	<p>★授業の視点</p> <p>本科目で目指す人間尊重の精神の涵養は、人間性育成の根幹に関わるものである。人間尊重の理念は国民の中で共有され、さらに基本的人権を尊重する社会の構築が望まれている。しかし、急速に進む情報化や国際化の中で、新たな人権問題も生起している。ここでは「いじめ、虐待、女性、子ども、高齢者、障害者、同和問題、アイヌの人々、外国人の人権問題」等を具体的に取り上げ、理解を深め課題を明らかにするとともに「互いを理解して尊重する社会」を築く能力を高めるようにする。</p> <p>★授業の約束</p> <p>1 座席は指定とする。2 正当な理由のない遅刻、早退、欠席をしないこと。(やむを得ず欠席する場合は、書面を提出のこと。) 3 携帯電話の電源は切るとともに操作しないこと、及び私語は厳禁のこと。4 レポート(中間・期末)、毎回のアサイメントについては、指定した日までに必ず提出すること。(遅れた場合は減点です) 5 予習をするとともに、教育に関連する図書や新聞記事に関心をもち読むこと。6 大学生としての自覚と覚悟をもち、その品位を保つこと。</p> <p>★メッセージ</p> <p>本講座では、人権教育に向き合う為に、「聴く」、「考える」、「共有する」、「展開する」、「まとめる」という5段階の作業を毎授業で行います。これを繰り返すことで、自分の考え、他者の考えを認め合う広い心を育むことができるようになります。教科書を紐解きながら、自分の考えと他者の考えをメモしながら、ディスカッションを通じて考えを深めていきます。</p>			
13. オフィスアワー	授業内でお知らせします。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第1回	オリエンテーション 「人権教育」のねらい・学習内容、学習予定表・授業形		事前学習	教科書、参考書を確認し、目次等に目を通し、これから学ぶ内容の全体像を把握しておく。

	態の説明 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』 『はじめまして、子どもの権利条約』はじめにを読む、 表紙のイラストを見て考える①&ツバメノートに自分の 感想を記入する。	事後学習	オリエンテーションの内容を振り返り、人権 教育のねらいや学習する内容、学習の仕方を 理解する。 アサイメント：教科書『知っていますか？人 権教育一問一答』第2版 問1を読み自分の 学び&感想を書いてくる。
第2回	「人権教育及び人権啓発に関する法律」及び「人権教 育・啓発に関する基本計画」の理解 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P2～人権 教育(1)学校教育(2)社会教育を読む、『はじめま して、子どもの権利条約』、P9のイラストを見て考える② &ツバメノートに自分の感想を記入する。	事前学習	教科書を概観し、内閣府がまとめた国の人権 啓発の現状等を、諸資料で調べておく。
		事後学習	人権教育及び人権啓発に関する法律や基本 計画の内容を理解する。 アサイメント：教科書『知っていますか？人 権教育一問一答』第2版 問2を読み自分の 学び&感想を書いてくる。
第3回	わが国の人権問題の現状と課題 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P6～人権 啓発(1)人権啓発の実施主体(2)法務省の人権擁護機 関が行う啓発活動を読む、『はじめまして、子どもの権 利条約』、P13のイラストを見て考える③&ツバメノ ートに自分の感想を記入する。  人権啓発映像資料の視聴 教科書p17 参照	事前学習	教科書を概観し、日本の人権問題の現状と課 題について整理しておく。
		事後学習	我が国の人権問題の課題について理解して おく。 アサイメント：教科書『知っていますか？人 権教育一問一答』第2版 問3を読み自分の 学び&感想を書いてくる。
第4回	主として女性に関する課題① (男女差別、セクシャルハラスメント、マタニティハラ スメント) 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P14～女性 (1)男女共同参画の視点に立った様々な社会制度の見 直し、広報、啓発活動の推進(2)法令・条約等の周知 (3)女性に対する偏見・差別意識解消を目指した啓発 活動を読む、『はじめまして、子どもの権利条約』、P17 のイラストを見て考える④&ツバメノートに自分の感 想を記入する。	事前学習	教科書を概観し、女性の人権に関する課題に ついて、関連する資料を調べておく。
		事後学習	セクハラや男女差別の問題点や解決に向け ての課題等を整理する。 アサイメント：教科書『知っていますか？人 権教育一問一答』第2版 問4を読み自分の 学び&感想を書いてくる。
第5回	主として女性に関する課題② (ドメスティックバイオレンス等) 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P17～女性 (4)男女共同参画を推進する教育、学習、女性の生涯 学習機会の充実(5)職場におけるハラスメント防止対 策の推進(6)農山漁村の女性の地位向上のための啓発 等(7)女性の人権問題に関する適切な対応及び啓発推 進を読む、『はじめまして、子どもの権利条約』、P20の イラストを見て考える⑤&ツバメノートに自分の感想 を記入する。	事前学習	教科書を概観し、DVに関する現状について 教科書を読み、関連する資料を調べておく。
		事後学習	DVの課題と解決の方向性について復習し、 理解を深めておく。 アサイメント：教科書『知っていますか？人 権教育一問一答』第2版 問5を読み自分の 学び&感想を書いてくる。
第6回	主として子どもに関する課題① (児童の最善の利益と体罰、いじめ、暴力行為、不登校) 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P21 子ども ～1 女性(1)子どもが人権享有主体として最大限尊重 されるような社会の実現を目指した啓発活動(2)学校 教育及び社会教育における人権教育の推進(3)家庭 教育に対する支援の充実(4)「人権を大切にする心を育て る」保育の充実(5)いじめ・暴力行為等に対する取組 の推進(6)体罰の問題に対する取組の推進を読む、『は じめまして、子どもの権利条約』、P25のイラストを見 て考える⑥&ツバメノートに自分の感想を記入する。	事前学習	教科書を概観し、体罰、いじめ、暴力行為、 不登校について教科書や関連する資料を調 べておく。
		事後学習	いじめ問題の本質と、その解決に向けての取 り組みや、今後の課題について理解を深めて おく。 アサイメント：教科書『知っていますか？人 権教育一問一答』第2版 問6を読み自分の 学び&感想を書いてくる。
第7回	主として子どもに関する課題② (児童の最善の利益と児童虐待(マルトリートメント)、 児童買春・児童ポルノ等について) 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P26 子ども ～(7)児童虐待防止のための取組(8)子どもの性被害 に係る対策(9)条約の周知(10)子どもの人権をめぐ る人権侵害事案に対する適切な対応を読む、『はじめま して、子どもの権利条約』、P29のイラストを見て考 える⑦&ツバメノートに自分の感想を記入する。	事前学習	教科書を概観し、児童虐待の問題について、 教科書や関連する資料を調べ、実態を把握し ておく。
		事後学習	児童虐待、児童買春・児童ポルノの問題点と その解決への取り組みについて理解を深め ておく。 アサイメント：教科書『知っていますか？人 権教育一問一答』第2版 問7を読み自分の 学び&感想を書いてくる。 ○中間レポート課題の提出 「子どもの人権課題について、あなたが関心 を持った課題を選び、その理由と解決に向け ての取り組みを具体的に述べなさい。」(授業 後、1000字以内ワードでメールで提出)
第8回	主として高齢者に関する課題	事前学習	教科書を概観し、高齢者に関する課題につい

	(家庭・施設における身体的・心理的虐待等) 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P35 高齢者～(1) 高齢者についての理解を深め、高齢者が生き生きと暮らせる社会の実現を目指した啓発活動(2) 高齢者福祉に関する普及・啓発(3) 学校教育における高齢者・福祉に関する教育の推進(4) 高齢者の学習機会の充実(5) ボランティア活動等、高齢者の社会参加の促進と世代間交流の機会の充実(6) 高齢者の雇用・多様な就業機会確保のための啓発活動(7) 高齢者の人権をめぐる人権侵害事案に対する適切な対応を読む、『はじめまして、子どもの権利条約』、P33 のイラストを見て考える⑧&ツバメノートに自分の感想を記入する。	事後学習	て、教科書や関連する資料を調べておく。 高齢者虐待の問題点とその解決に向けての取り組みや課題について理解を深めておく。 アサシメント：教科書『知っていますか？人権教育一問一答』第2版 問8を読み自分の学び&感想を書いてくる。
第9回	主として障害児・障害者に関する課題(障害児保育・教育、障害者の人権) 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P38 障害のある人～(1) 共生社会の実現するための啓発・広報等(2) 障害の理由とする偏見・差別の解消を目指した啓発活動(3) 精神障害者に対する偏見・差別の是正のための啓発活動(4) 特別支援教育の充実及び障害のある人に対する理解を深める教育の推進(5) 発達障害者への支援(6) 障害のある人の雇用の促進等(7) 障害者虐待防止の取組(8) 障害者権利条約の締結及び周知(9) 障害のある人の人権をめぐる人権侵害事案に対する適切な対応を読む、『はじめまして、子どもの権利条約』、P37 のイラストを見て考える⑨&ツバメノートに自分の感想を記入する。	事前学習	教科書を概観し、障害者に関する人権上の課題について、教科書や関連資料から調べておく。
		事後学習	障害児・障害者の問題点と、解決に向けての課題について理解を深めておく。 アサシメント：教科書『知っていますか？人権教育一問一答』第2版 問9を読み自分の学び&感想を書いてくる。
第10回	主として同和問題に関する課題(差別問題の現状、解決に向けての取り組み) 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P48 部落差別(同和問題)～(1) 部落差別(同和問題)の解消に向けた啓発活動(2) 学校教育・社会教育を通じた部落差別(同和問題)の解消に向けた取組(3) 公正な採用選考システムの確立(4) 農漁協等関係農林漁業団体職員に対する啓発活動(5) 隣保館における活動の推進(6) えせ同和行為に排除に向けた取組(7) 部落差別(同和問題)をめぐる人権侵害事案に対する適切な対応を読む、『はじめまして、子どもの権利条約』、P40 のイラストを見て考える⑩&ツバメノートに自分の感想を記入する。	事前学習	教科書を概観し、同和問題の現状と課題について、教科書及び関連資料をもとに把握しておく。
		事後学習	同和問題の現状と歴史について理解を深めるとともに、解消に向けての取り組みを知る。 アサシメント：教科書『知っていますか？人権教育一問一答』第2版 問10を読み自分の学び&感想を書いてくる。
第11回	主としてアイヌの人々に関する課題 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P52 アイヌの人々～(1) アイヌの人々に関する総合的な政策の促進(2) アイヌ文化の振興、アイヌの伝統等に関する知識の普及啓発(3) アイヌ関係の文化財の保護等に関する取組(4) アイヌの人々に対する偏見・差別の解消に向けた取組(5) 学校教育におけるアイヌに関する学習の推進(6) 各高等教育機関等におけるアイヌ語等に関する取組への配慮(7) 生活館における活動の推進(8) 農林漁業経営の近代化を通じた理解の増進(9) アイヌの人々の人権をめぐる人権侵害事案に対する適切な対応を読む、『はじめまして、子どもの権利条約』、P44 のイラストを見て考える⑪&ツバメノートに自分の感想を記入する。	事前学習	教科書を概観し、アイヌの人々に関する人権上の課題について、関連資料をもとに調べておく。
		事後学習	アイヌの人々に関する課題と解決に向けての問題点について理解を深める。 アサシメント：教科書『知っていますか？人権教育一問一答』第2版 問11を読み自分の学び&感想を書いてくる。
第12回	主として外国人の人権問題に関する課題(外国人の人権、ヘイトスピーチ、ウクライナ避難民) 教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P55 外国人～(1) 外国人に対する偏見、差別を解消し、国際化時代にふさわしい人権意識の育成を目指した啓発活動(2) ヘイトスピーチに焦点を当てた啓発活動(3) 学校等における国際理解教育及び外国人の子どもの教育の促進(4) 外国人材の受入れと共生のための取組(5) ウクライナ避難民に関する取組(6) 外国人の人権をめぐる人権被害事案に対する適切な対応を読む、『はじめまして、子どもの権利条約』、P49 のイラストを見て考える⑫&ツバメノートに自分の感想を記入する。	事前学習	教科書を概観し、外国人に関する人権上の課題について、関連資料をもとに調べておく。
		事後学習	外国人の人権に関する課題と解決に向けての問題点について理解を深める。 アサシメント：教科書『知っていますか？人権教育一問一答』第2版 問12を読み自分の学び&感想を書いてくる。
第13回	主として HIV 感染者・ハンセン病患者等に関する課題(新型コロナウイルス患者及び感染者を含む偏見・差別	事前学習	教科書を概観し、HIV 感染者・ハンセン病患者、新型コロナウイルス患者等に関する課題

	<p>をなくすための啓発活動)  教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P62 感染症～(1) エイズ患者及び HIV 感染者に対する偏見・差別をなくし、理解を深めるための教育・啓発活動 (2) 肝炎ウイルス感染者への偏見・差別をなくし、理解を深めるための教育・啓発活動 (3) 新型コロナウイルス感染症に関連して発生した人権問題への対応 (4) 感染症をめぐる人権侵害事案に対する適切な対応、P68 ハンセン病患者・元患者・その家族～(1) ハンセン病患者・元患者とその家族に対する偏見・差別をなくし、理解を深めるための教育・啓発活動 (2) 国連における取組 (3) ハンセン病患者・元患者とその家族の人権侵害事案に対する適切な対応を読む、『はじめまして、子どもの権利条約』、P53 のイラストを見て考える⑬&amp;ツバメノートに自分の感想を記入する。</p>	事後学習	<p>について、教科書や関連する資料を調べ整理しておく。</p> <p>HIV 感染者・ハンセン病患者・新型コロナウイルス患者等に関する課題と解決に向けての問題点について整理し理解を深める。  アサイメント：教科書『知っていますか？人権教育一問一答』第2版 問13を読み自分の学び&amp;感想を書いてくる。</p>
第14回	<p>主として刑を終えて出所した人、犯罪被害者等、インターネットによる人権侵害、北朝鮮によって拉致された被害者等に関する課題  教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P72 刑を終えて出所した人～(1) 犯罪をした人や非行のある少年の改善更生への理解・協力を促進するための取組 (2) 刑を終えて出所した人に対する偏見・差別の解消を目指した啓発活動等、P74 犯罪被害者等～(1) 犯罪被害者等の人権に関する啓発・広報 (2) 犯罪被害者等対し支援を行う者等に対する教育訓練 (3) 犯罪被害者等の人権をめぐる人権被害事案に対する適切な対応、P77 インターネット～(1) 個人のプライバシーや名誉に関する正しい知識を深めるための啓発活動 (2) インターネットをめぐる人権被害事案に対する適切な対応 (3) インターネット等を介したいじめ等への対応、P81 北朝鮮当局によって拉致された被害者等～(1) 北朝鮮人権侵害問題啓発週間における取組 (2) 候補媒体の活用 (3) 地方公共団体・民間団体との協力 (4) 学校教育における取組 (5) 海外に向けた情報発信 (6) 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めるための啓発活動 (7) 国連における取組 (8) 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する適切な対応を読む、『はじめまして、子どもの権利条約』、P56 のイラストを見て考える⑭&amp;ツバメノートに自分の感想を記入する。</p>	事前学習	教科書を概観し、刑を終えて出所した人、犯罪被害者、インターネットによる人権侵害、北朝鮮による拉致被害者等に関する人権上の課題について、教科書や関連する資料を調べ、整理しておく。
		事後学習	<p>それぞれの人権問題の現状と課題を理解し、さらに解決に向けての取り組みと問題点について理解を深める。</p> <p>○期末レポート課題提出  「学習した人権課題のうち(子どもの人権を除く)、自分が最も重要と考えた人権課題を一つ取り上げ、その理由と課題の解決についてあなたの考えを述べなさい。」  (授業後、1000字以内ワードでメールで提出)</p> <p>アサイメント：教科書『知っていますか？人権教育一問一答』第2版 問14を読み自分の学び&amp;感想を書いてくる。</p>
第15回	<p>その他の人権課題  (ホームレスの人権、性的指向に関する人権、人身取引&lt;トラフィッキング&gt;や新たな人権課題への適切な対応等)  教科書『令和4年版『人権教育・啓発白書』P85 その他の人権課題～(1) ホームレスの人権及びホームレス自立の支援等 (2) 性的指向・性自認(性同一性)に関する人権 (3) 人身取引(性的サービスや労働の強要等)事犯への適切な対応 (4) 東日本大震災に伴う人権問題を読む、『はじめまして、子どもの権利条約』、P61 のイラストを見て考える⑮&amp;ツバメノートに自分の感想を記入する。</p>	事前学習	教科書を概観し、ホームレスの人権、性的指向に関する人権、人身取引<トラフィッキング>に関する課題について、教科書や関連する資料を調べ整理しておく。
		事後学習	<p>ホームレスの人権、性的指向に関する人権、人身取引&lt;トラフィッキング&gt;等に関する課題と解決に向けての問題点について整理し理解を深める。</p> <p>アサイメント：教科書『知っていますか？人権教育一問一答』第2版 問15を読み自分の学び&amp;感想を書いてくる。</p>